

# 中崎町政3期目がスタート

## 「信頼」と「つながり」のまちづくりへ

大磯町長

中崎久雄



新年あけましておめでとうございます。  
町民の皆さんにおかれましては、平成31年の新春を夢と希望の中にお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年11月に行われた町長選挙におきましては、多くの皆さんからご支援をいただきました。引き続き、町政の舵取りを担わせていただくことになり、大磯町長としての責任の重さを身にしみて感じております。

3期目のスタートとなる今年、2期8年で積み上げてきた取組みをより良いものへと磨き上げていくとともに、これまで育んできた取組みを実現させるために、強い信念を持ち、やり遂げていく決意です。

ここ数年、町は大きく変化してきています。全国的に問題となっている人口減少や少子高齢化という町としても乗り越えなければならぬ大きな課題があります。この課題の解決に向け、引き続き「交流人口の増加と定住人口の安定化」をめざし、これまで築き上げてきた皆さんとの「信頼」と「つながり」をさらに大切に、共に課題と向き合い、そして乗り越え、誰もが生き生きと暮らせる活力あるまちづくりをめざし、すべての世代の皆さんへの心配りと目配りを忘れず、これまで同様に「継続性」、「一貫性」を持ち、3期目も大磯の未来、次世代へつなげていくまちづくり、そして町の発展に力を注いでまいります。

また、今年には新天皇の即位や新元号の制定が予定され、新しい時代に突入する節目の年でもあります。平成最後の町長として、また、新しい時代の最初の町長として、町民の皆さんとともに新しい大磯町の幕開けにふさわしい第一歩を踏み出す年にできればと強く思っています。

結びに、今年一年が皆さんにとりまして、健康で幸多き飛躍の年となりますよう、お祈り申し上げます。そして、年頭のごあいさつとさせていただきます。



▲12月17日(月)に執り行われた登庁式の様子